

第 41 回経営協議会議事録

- I 日 時 平成 22 年 11 月 24 日 (水) 15 : 00~16:59
II 会 場 筑波大学大学院 (東京キャンパス) 仮校舎 : 住友神保町ビル
「212K 講義室」 (東京都千代田区神田神保町 3-25)

III 出席者 [学外委員]

秋元 勇巳、大崎 仁、古賀正一、柴崎信三、西野虎之介

[学内委員]

山田信博、清水一彦、赤平昌文、塩尻和子、森本浩一、鈴木久敏、五十嵐徹也、阿部生雄、
宇川彰、西川潔

[オブザーバー]

永田学長補佐室長

今井調整官

本澤巳代子社会・国際学群長

田林 明生命環境学群長

IV 議 題

[審 議]

- (1) 「平成 22 年度寄附金に係る資金繰計画及び
資金運用計画」の一部変更について———— [資料 1]
- (2) 平成 22 年度第 2 次学内補正予算について———— [資料 2]
- (3) 平成 22 年度給与改定の基本方針について———— [資料 3]
- (4) 職員就業規則の一部改正について [附属病院関係] ———— [資料 4]
- (5) 筑波大学「社会連携講座」について———— [資料 5]

[報 告]

- (6) 平成 22 事業年度中間決算について———— [資料 6]
- (7) 平成 22 年度余裕金の運用状況について———— [資料 7]
- (8) 平成 22 年度補正予算 (第 1 号) 案の概要について———— [資料 8]
- (9) 「元気な日本復活特別枠要望」に関するパブリックコメントの結果等について — [資料 9]
- (10) 副学長の数、業務分担等について———— [資料 10]
- (11) 平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について———— [資料 11]
- (12) 大学機関別認証評価訪問調査の実施について———— [資料 12]
- (13) 世界大学ランキング結果について———— [資料 13]
- (14) 海外で開催された学長会議等への参加について———— [資料 14]
- (15) 第 80 回教育研究評議会報告———— [資料 15]

[部局の活動報告及び意見交換]

社会・国際学群長

V 議 事

[審 議]

- 1 「平成 22 年度寄附金に係る資金繰計画及び資金運用計画」の一部変更について
森本理事から、資料 1 に基づき、「平成 22 年度寄附金に係る資金繰計画及び資金運用計画」の
一部変更について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
- 2 平成 22 年度第 2 次学内補正予算について
森本理事から、資料 2 に基づき、平成 22 年度第 2 次学内補正予算について説明があり、審議の
結果、原案どおり承認された。

3 平成 22 年度給与改定の基本方針について

鈴木理事から、資料 3 に基づき、平成 22 年度給与改定の基本方針について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4 職員就業規則の一部改正について [附属病院関係]

鈴木理事から、資料 4 に基づき、附属病院に係る職員就業規則の一部改正について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5 筑波大学「社会連携講座」について

清水理事から、資料 5 に基づき、筑波大学「社会連携講座」について説明があり、審議の結果、資料 5 別紙 1 の筑波大学「社会連携講座」に関する取扱いの趣旨について一部修正の上、承認された。

各委員からの主な発言等は以下のとおり。(以下、○は委員の発言、△は本学側の回答)

○ 大変結構な良い試みであり、成功をご期待申し上げる。ただし、この資料 5 別紙 1 の趣旨について誤解を招かないよう修正が必要ではないか。

△ 分かりやすく、誤解のないよう修正したい。

[報 告]

6 平成 22 事業年度中間決算について

森本理事から、資料 6 に基づき、平成 22 事業年度中間決算について報告があった。

7 平成 22 年度余裕金の運用状況について

森本理事から、資料 7 に基づき、平成 22 年度余裕金の運用状況について報告があった。

8 平成 22 年度補正予算 (第 1 号) 案の概要について

森本理事から、資料 8 に基づき、平成 22 年度補正予算 (第 1 号) 案の概要について報告があった。

9 「元気な日本復活特別枠要望」に関するパブリックコメントの結果等について

森本理事から、資料 9 に基づき、「元気な日本復活特別枠要望」に関するパブリックコメントの結果等について報告があった。

10 副学長の数、業務分担等について

鈴木理事より、資料 10 に基づき、副学長の数、業務分担等について報告があった。

○ 業務の性格によって、理事が前面に出る場合と、副学長が前面に出る場合があって、それを一律に副学長が前面に出てしまっているのか、多少気になる。

△ 大学の規則については副学長とし、法人の業務に関する規則については理事のままと考えている。

11 平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について

宇川副学長から、資料 11 に基づき、平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について報告があった。

12 大学機関別認証評価訪問調査の実施について

宇川副学長から、資料 12 に基づき、大学機関別認証評価訪問調査の実施について報告があった。

13 世界大学ランキング結果について

宇川副学長から、資料13に基づき、世界大学ランキング結果について報告があった。

- データを解析した上で矛盾があるということについて、個々の大学がタイムズ社に言うのではなく、大学がまとまって出した方が即効力があるのではないか。
- △ RU11でも同様の議論があり、今後の検討課題となっている。

14 海外で開催された学長会議等への参加について

塩尻理事から、資料14に基づき、海外で開催された学長会議等への参加について報告があった。

15 第80回教育研究評議会報告

学長から、資料15に基づき、前回の本会議以降に開催された、第80回の教育研究評議会の議事の概要について報告があった。

議事終了後、本澤社会・国際学群長から、席上配付資料に基づき、社会・国際学群の現状について報告があり、意見交換が行われた。

以上